

一般社団法人慶應義塾大学医学部外科学教室同窓会刀林会  
令和6年度10月定期理事会議事録

開催日時：令和6年10月16日（水）18時30分～19時30分

開催場所：臨床研究棟3階外科学・脳神経外科学教室会議室またはWebにて出席

理事総数：22名

監事総数：2名

出席理事数：17名

出席監事数：0名

出席理事の氏名：吉野肇一（44）松本純夫（52）島津元秀（53）小島正夫（55）小澤壯治（60）菅貞郎（61）古梶清和（63）澤藤誠（67）原田裕久（71）萬谷京子（74相）茂田浩平（85）前田祐助（90）竹内優志（91）辻貴之（95）

学内理事：志水秀行（65）藤野明浩（75）朝倉啓介（81）

陪席者の氏名：浮山越史（65）鈴木孝明（62）帆足孝也（新入会希望者）

八木洋（77）田中真之（86）

（同窓会係）山田洋平（81）加勢田馨（86相）

（顧問弁護士）堤健太郎、

（事務局）本間敬子

（議長）松本純夫

定刻に至り、定款の定めにより松本理事長が議長となり、理事会の定款定足数を満たしたので本理事会が有効に成立した旨が宣され、議事が開始された。なお、議長は審議に先立ち、Web会議システムにより出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が出来る状態になっていることを確認した。

#### 配布資料

1. 第62回日本小児外科学会学術集会募金趣意書・収支予算書
2. 埼玉医科大学国際医療センター 帆足孝也教授 入会推薦書
3. 過去の刀林会総会講演会 講演者一覧
4. 令和6年度総会会計報告
5. 会費納入状況
6. 刀林新聞編集委員会名簿
7. 国際委員会名簿
8. 刀林賞応募用紙改訂案

#### <決議事項>

##### 第1号議案 学会支援募金（資料1）

議長の指名により、第62回日本小児外科学会学術集会会長浮山越史君（65回）より学会について説明があった。

議長が上記学会について学会支援募金活動をすることの賛否を議場に諮ったところ、満場一致で承認可決され、11月7日開催の臨時社員総会に諮ることとなった。

#### 第2号議案 刀林会入会希望者（資料2）

議長より、埼玉医科大学国際医療センター小児心臓外科教授帆足孝也先生より刀林会入会申請があった旨を説明し、指名により推薦者である埼玉医科大学国際医療センター鈴木孝明君（62回）が推薦理由を説明した。

議長が以上の賛否を議場に諮ったところ、満場一致で帆足孝也君の入会が承認可決された。本人より挨拶がなされた。

#### 第3号議案 令和7年総会講演者（資料3）

理事長は、令和7年度総会講演会での講演者について、日清食品ホールディングス CEO 安藤宏基様に打診している旨説明するとともに、これを議場に諮ったところ、満場異議なく承認され、安藤宏基社長に依頼することになった。

#### 第4号議案 会費納入領収書 松本理事長

年会費納入の証明として、現在はがきにて領収書を送付しているが、口座引き落とし（270名）は、通帳に記載があり、銀行振り込みの場合も振込書があるので、経費節約のため領収書送付をやめることとする。学会の会費等も昨今は領収書を送付していないので問題ないかと判断した。本理事会で承認されたのち、会員にはメールで連絡（メールを登録していない会員には文書で送付）する、と説明があった。議長がこれを議場に諮ったところ満場一致で承認可決された。

#### 第5号議案 『刀林』124号 Web 送付

理事長より、令和4年度第3回理事会にて『刀林』を希望者にはWebで配信することが決定しており、12月発行の124号より実施する予定、希望者にも紙媒体で送付する、刀林会の経費節減のためなので、ご協力をいただきたい、と説明があった。

#### 第6号議案 国際委員会委員長交代

理事長より、八木洋国際委員会委員長は7年間在任され、3月末日にて慶應病院を退職するので、田中真之君（86回）と委員長を交代することになったと説明があった。

議長が、以上を議場に諮ったところ満場一致で承認となった。田中真之君より挨拶がなされた。

#### 第7号議案 その他

決議事項はなかった

#### <報告事項>

各委員会について、以下の通り報告がなされた。

- ・令和6年 総会会計報告（資料4） 小澤財務委員長  
総会補助を150万円以下におさえることが必要かと思う。なるべく総会補助費を使わない予算運営を考える。

・会費納入状況（資料5） 小澤財務委員長  
今回より会費を7千円から1万円となっている。年間として600万円以上の収入をめざしたい。

・刀林新聞編集委員会委員交代（資料6）  
議長より、刀林新聞編集委員の交代が報告された。  
松原健太郎君（79回）から茂田浩平君（85回）  
加勢田馨君（86回相）増員  
そして、議長より、臨時理事会（令和6年9月17日）で承認されており、  
会員には名簿表示にて報告するとの説明があった。

・刀林賞応募用紙改訂（資料8） 島津刀林賞選考委員長  
理事会で刀林賞規則が改定となり、それにともない、応募用紙を改訂した。  
本年はまだ刀林賞の応募がない。広報の必要がある。

その他ご意見

吉野理事 : この大きくない組織にとって、弁護士・税理士の先生方の顧問料が妥当なものなのか検討してほしい。

理事長 : 年会費の値上げ、諸経費見直しをしても、財政が立ち行かなくなったら時に再検討するという考えである。

以上本日の理事会は、終始異状なく議題の審議を終了したので、議長は以上をもって本日の議事は終了した旨を述べ19時30分に閉会を宣言し、解散した。

上記議事の経過並びに決議を明確にするため、代表理事及び出席監事がこれに記名押印する。

2024年10月16日

一般社団法人慶應義塾大学医学部外科学教室同窓会

議長 理事長

松本純夫 